

件名	(仮称)堺活力再生プロジェクト及び次期マスタープランの策定について
経過・現状 政策課題	<p><経過・現状> 本市の実施計画にあたる「自由都市・堺 ルネサンス計画」が、平成21年度で最終年度を迎え、前期基本計画についても平成22年度をもって最終年度を迎えることから、本市が将来にわたり持続的に発展するための新たなまちづくり指針の策定が必要である。</p>
対応方針 今後の取組 (案)	<p><対応方針> 新たなまちづくり指針は、まず、市長マニフェストを基本とした新たな政策体系や目標、工程表を掲げた「(仮称)堺活力再生プロジェクト」を今年度内にお示しする。 次に、前期基本計画を引き継ぐ、次期のマスタープランについて、市民参加を得るとともに議会議論を経て平成22年度中に策定する。</p> <p>(仮称)堺活力再生プロジェクトのイメージ …市長マニフェストにおいて市政改革を進める上で重点施策として示された分野を基本に、新たな政策体系を構築。その新政策体系ごとに、現状・課題を客観的データから分析するとともに、対応策・取組と今後の目標を数値化し、市民に分かりやすく示したもの</p> <p>次期マスタープランのイメージ …(仮称)堺活力再生プロジェクトを発展させ、第4次堺市総合計画の後期基本計画(10年)と実施計画を合わせもった内容のもの</p> <p><スケジュール> 平成21年度 11月～ 政策体系や目標、工程表の検討 2月 (仮称)堺活力再生プロジェクト公表 市民参加による次期マスタープラン検討体制(まちづくりカフェなど)の立ち上げ 平成22年度 4月～ 有識者による次期マスタープランの検討会の設置 9月 次期マスタープラン骨子(案)公表 12月 次期マスタープラン(案)公表 2月頃 次期マスタープラン策定</p>
効果の想定	市民参加手法の導入により、市民自治を实践する 部局横断的な施策展開により、効果・効率的な行政運営を行う
関係局との 政策連携	全局